森林整備事業（公共）【復興対策】

【令和３年度予算概算決定額　4,657（6,637）百万円】

＜対策のポイント＞

放射性物質を含む土砂の流出防止を図るための**間伐・路網整備等を支援**するとともに、避難指示区域が解除された市町村を中心に、**航空レーザ計測による効率的な計画策定や路網の開設等を重点的に実施**します。

＜政策目標＞

土壌を保持する能力等が良好に保たれている森林の割合の増加

＜事業の内容＞

1．災害に強い森林づくり

特用林産物の出荷制限地域を含む市町村において、森林所有者等が行う**放射性物質対策と一体となった間伐・路網整備等を推進**します(**災害に強い森林づくりでは、林業専用道の開設等**が実施できます）。

2．汚染状況重点調査地域等森林整備事業（公的主体による間伐等）

汚染状況重点調査地域等において、放射性物質の影響等で所有者自らでは整備が進めがたい森林について、**県・市町村の公的主体による間伐・路網整備等を推進**します（ふくしま森林再生事業は本事業を活用して実施します）。

3．航空レーザ計測の実施

福島県内において、避難指示区域が解除された市町村を中心に**効率的な路網計画策定のための航空レーザ計測等を支援**します。

＜事業の流れ＞

国 → 50/100,3/10等 → 福島県 市町村、森林所有者等

国 → 定額 → 国立研究開発法人森林研究・整備機構

※このほか国有林における直轄事業を実施

＜事業イメージ＞

［お問い合わせ先］林野庁整備課（03-6744-2303）

○　漁業経営体質強化機器設備導入支援事業

【令和３年度予算概算決定額　39（68）百万円】

＜対策のポイント＞
高収益・環境対応型漁業として、福島県における迅速かつ効率的な漁業の再建を図るため、**省エネルギー性能が相当程度優れた漁業用機器設備の導入を支援**します。

＜事業目標＞
我が国水産業において重要な位置を占める被災地の水産業の早期復興

＜事業の内容＞

<u>省エネ型漁業用機器設備の導入に対する支援</u>

東日本大震災の被害を受けた**福島県の漁業者のグループが行う**ＬＥＤ集魚灯・漁船用エンジン（船外機・船内機）について**省エネルギー性能が相当程度優れた漁業用機器設備の導入費用を支援**します。

＜事業の流れ＞

国 →（定額）→ 民間団体等 →（1/2）→ 漁業者グループ

＜事業イメージ＞

○省エネ型漁業用機器設備の例

①ＬＥＤ集魚灯

<u>約30%削減</u>

②漁船用エンジン（船内機）

③漁船用エンジン（船外機）

<u>約5%削減</u>

※　**下線部分**は、省エネ型漁業用機器設備導入により見込まれる**燃油使用量削減率の例**

［お問い合わせ先］水産庁企画課（03-6744-2341）